令和5年8月吉日

会員 各位

(公社)大分県臨床検査技師会
組織部長 矢野 浩文
大分地区理事 金内 弘志

大分地区研修会(第2回)のご案内

時下、皆様方におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今回大分地区では、**新型コロナウイルス感染症の取り組みと検査運用**の研修会を下記要項にて開催いたします。新型コロナウイルス感染症は5類移行後も感染拡大の可能性を踏まえて状況に応じた対応の変化が必要と言われており、各医療機関は必要な感染対策を維持していかないといけません。ICNのいない施設で感染対策に困っている施設、今自施設で行っている検査運用がどうなのか気になるころではあるかと思えます。そのなかで地域の中核医療を担うアルメイダ病院で活躍されている2名の先生を迎えての研修会を企画しました。また研修会終了後、大分地区の施設連絡者会議を行います。

尚、今回の研修会は現地開催のみの予定となっておりますのでご注意ください。

施設連絡者会議終了後、意見交換会(会費4000円程度 ※コロナ感染者数状況により変更あり)を予定しております。

大変お忙しい時期と思いますが、皆様多数のご参加をお待ちしております。

記

【日時】令和5年10月14日(土) 15時00分~17時00分

【会場】JCOMホルトホール 202会議室(60)

【内容】1.講演会

①「新型コロナウイルス感染症の取り組みと検査運用について」(仮)

講師:大分医師会 アルメイダ病院

臨床検査部 横山 佳代

感染対策室 波多野 哲司(ICN)

2.施設連絡責任者会議

講師:(公社)大分県臨床検査技師会 会長 丸山 晃二

【参加費】技師会会員:無料、非会員:5000円

当日は会員証を必ずご持参ください。

問い合わせ先:大分医療センター_研究検査科
金内 弘志

TEL:097-593-1111

E-mail:kaneuchi.hiroshi.dz@mail.hosp.go.jp